

道標ない旅269

“269”とは南郷中の全校生徒数です

平成30年4月9日(第2号)

校長 益田 孝彦 875-9494

平成30年度からの教育基本方針です。学校教育目標(育てたい子ども像)は、変更ありません。

学校経営の基本方針は、柱の3本をスローガンの表現

(1) 新しい時代に必要な資質・能力を育む学校

(2) 豊かな心を育み、信頼でつながった学校

(3) 地域を愛し、地域から愛される学校(この文については、より良い表現が見つければ変更予定あり)

にまとめ、さらに具体的な方針を各項目ごとにまとめました。

その年度の重点目標は、学校教育目標(目指す〇〇像)や、学校経営の基本方針の具体的な方針の中から、いくつか選び、その年の重点目標としていきます。この教育方針のもと、「自立心」と「共生力」を身に付けた、生徒を育てていきたいと思えます。

平成30年度 南郷中学校 教育基本方針

1 学校教育目標(育てたい子どもの姿)

「自立」と「共生」

○自立心をはぐくむ

【自ら考え行動できる生徒】 【自分を律することのできる生徒】

○共生力を高める

【学校という社会で、様々なタイプの級友の中に居場所を獲得できる生徒】

【互いに認め合い、集団としての達成感を通して、人との関わりの中に喜びを見いだせる生徒】

〈目指す生徒像〉

○主体的に行動する生徒

○思いやりがあり、心身ともに健康な生徒

○自らに誇りを持つ生徒

〈目指す学校像〉

○認め合い高め合う学校

○安心・安全に学ぶことのできる学校

○一人ひとりの生徒を大切にする学校

○保護者・地域から信頼され、ともに歩む学校

〈目指す教職員像〉

○情熱を持ち、生徒の気持ちを捉え・寄り添い、共に活動する教師(熱意)

○楽しく分かる授業を心がけ、授業改善に努める教師(力量)

○厳しさと温かさを備えて、生徒一人ひとりの個性や可能性を伸ばす教師(信頼)



2 学校経営の基本方針

(1) 新しい時代に必要な資質・能力を育む学校

○一人ひとりの教員が「授業を分かりやすくしっかり教える」とともに「基礎基本の定着」「確かな学力の定着」に努める。

○日々の実践、個々の研鑽・授業研究等を通して、指導方法の工夫・改善を図り、教科指導力(授業力)を高めるよう努める。

○教育課程全般を通して、言語活動の充実を図り、自分の考えが適切且つ端的に表現できる生徒の育成に努める。

○「主体的・対話的で深い学び」となる学び方を、生徒が身に付けられるように努める。

- 「質問しやすい工夫」「学習が停滞している生徒の補習」「家庭学習の定着」など具体的な手立てを学年ごとに計画・実行する。
- 「特別な教科 道徳」の定着を、学校・学年で目指していく。
- 学級活動・委員会活動・行事・部活動等においても、活動・活躍の機会を積極的に設定し、能力の育成を図るとともに効率化に努める。
- 幅広い学習資料、学習資源や情報機器を取り入れた授業にも取り組むように努めていく。

(2)豊かな心を育み、信頼でつながった学校

- 「自立」と「共生」を心にとめて成長していく生徒を育てていけるように努める。
- 全職員による生徒理解の徹底し、一人ひとりの生徒の変化を見逃さず、個々の成長の支援に努める。
- 校内支援委員会の充実を図り情報を共有化し、全職員が立場に応じて適切な指導にあたる。
- 信頼を通して、相談しやすい教師・学校となっていくように努める。
- 日頃より、各教職員が、「自身の後ろ姿」で生徒を教育していることをしっかりと踏まえていく。
- 生徒・保護者が心理的に安心できる環境づくりに努め、教育相談環境の向上を図る。
- 生徒や地域が、そして教職員自身が希望を持てる学校づくりに努める。

(3)地域を愛し、地域から愛される学校

- 職員全員が「チーム南郷」となって教育活動に取り組むように努める。
- 地域に開かれた学校を目指し、地域教育力・地域資源の積極的な活用に努める。
- FGC活動に積極的に取り組むことによって、葉山町に親しむ心を培わせる。
- 学校評議員・PTA・中学校区懇話会等を通し、地域との連携を深めるとともに、関係者からの評価を受け止め、学校改善に活かす。
- 学校安全に関し、保護者・地域住民との協力・支援体制の構築に努める。
- 生徒にとって学校行事が意義のあるものになるよう努める。

3 今年度の重点目標

- (1)日々の実践、個々の研鑽・授業研究等を通して、指導方法の工夫・改善を図り、教科指導力（授業力）を高めるよう努める。
- (2)道徳の時間の確保に努め、豊かな心の醸成に、学校・学年で努めていく。
- (3)日頃より、各教職員が、「自身の後ろ姿」で生徒を教育していることをしっかりと踏まえていく。
- (4)校内支援委員会の情報を共有化し、全教職員が立場に応じて適切な指導・支援にあたる。
- (5)教職員全員が「チーム南郷」となって教育活動に取り組むように努める。
- (6)情熱を持ち、生徒の気持ちを捉え・寄り添い、共に活動する教師を目指す。

